## (一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2022年3月8日

派遣決定番号

# 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	中富良野町			代表者名	町長 小松田 清
担当者部署	総務課		連絡先電話番号	0167-44-2122	
担当者役職	係長	担当者氏名	猪股 公一	連絡先E-mail	
住所	071-0795 北海道中富良野町本町9番1号				

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	太田垣 恭子	下山 紗代子	
評価	大変よい	大変よい	
			bすい環境づくりをして頂いた。 全で参加者が安心して研修に取り組めた。
アドバイザー への要望事項	特にありません。		

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年3月4日	18時00分	21時00分	20	160
3-2.	会場名	オンライン		最寄駅	オンラインにて対応
派遣場所	所在地	オンラインにて対応		最寄駅からの交通手段	オンラインにて対応
	派遣形態	講演(オンライン)			

# 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

3. 以根内自及び支援を支げたことによる成本・効本				
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数		
	職員	12 人		
5-2. 支援を受けるにあたって目指し	た成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決し	た成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	自治体DXの理解を深めることができたが、今後いろいろなツールを使用して業務に活かしていくことが問題である。			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	今回は、一部の若い職員を対象に研修を行ったが、今後は管理職を含めた職員を対象にDXの理解を深めることを目指す。			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	アナログ派やデジタル派、テレワーク推進派や反対派などに分かれグーグルスライドというツールを使用しながらワークショップを行った。 紙面を使用せず、それぞれがタブレットを使用しワークションプの方法やそれに使用する付箋の使い 方などを学び、意見交換を行った。			
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	まずは自治体DXとはどういうものかということを前提に研修を行っており、参加された職員は少しでも理解を深めることができた。			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	自治体DXに対する理解を深めることができた。 今後、ペーパーレス化やテレワーク等を業務に取り入れていくための職員一人ひとりの意識の改善か必要である。			

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。		
	アンケート別紙のとおり		
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある	
事業の最終的な目指す姿	職員が業務において、テレワークやタブレットを使用した業務に慣れ親しんでいくこと。		

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子





🎉 鎌田 (税務住民課)



# DXってなんだろう?

# What's DX?

# DX (デジタルトランスフォーメーション)

データとデジタル技術を活用して、 顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、 ビジネスモデルを変革する さらに業務そのものや組織・プロセス・企業文化・風土を変 革し、競争上の優位性を確立すること





